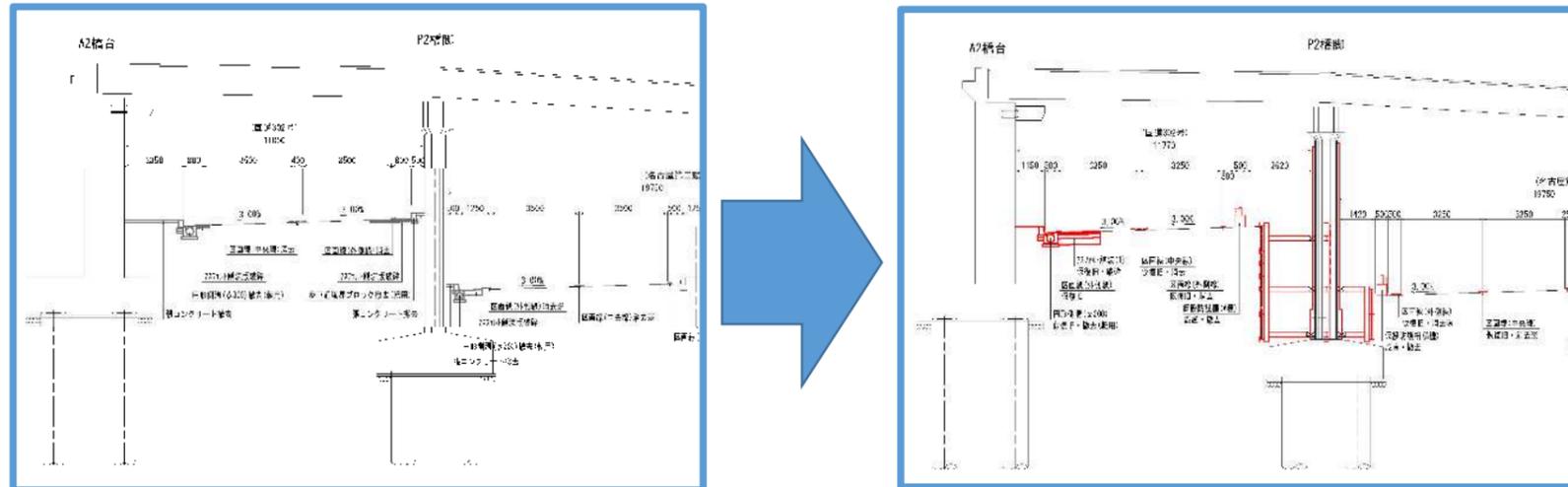




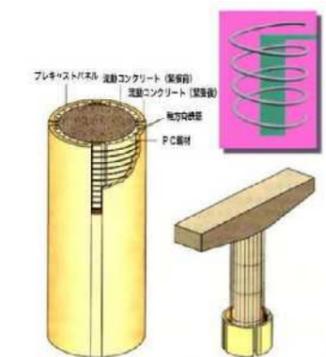
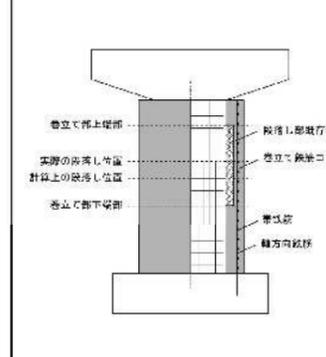
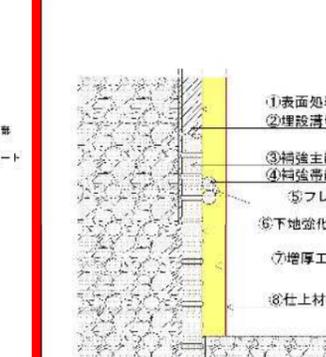
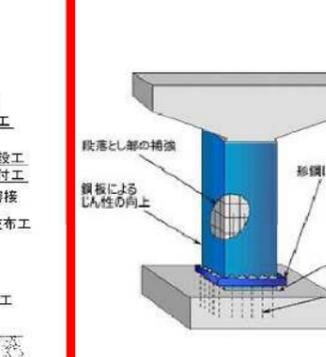
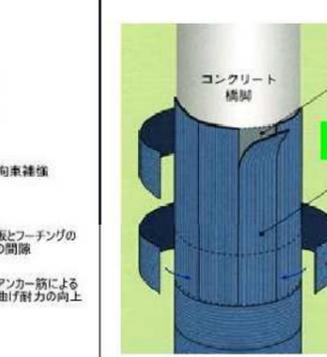
### ステップ①

- ・線形を切り回し施工エリア確保。  
⇒ライナープレートによる土留め設置。



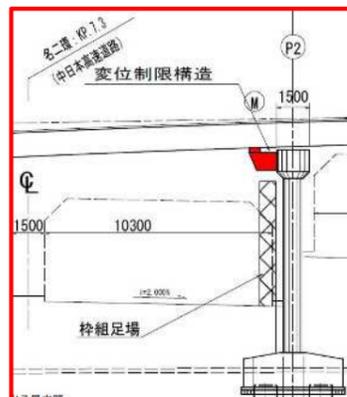
### ステップ②

- ・PCM工法(乾式)による、P2橋脚巻き立て。

PCコンファインド工法	RC巻立て工法	PCM工法	鋼板巻立て工法	炭素繊維シート工法
PC鋼材を帯鉄筋の代わりに既設RC橋脚周囲にらせん状に巻き付け、このPC鋼材を緊張することで躯体にプレストレス(圧縮力)を与える耐震補強工法	既設橋脚周囲に厚さ250mm以上の鉄筋コンクリートを巻立てる最も一般的な耐震補強工法	既設のコンクリート表面に溝切りを施し、補強鉄筋を埋設することによって、巻立て増厚を大幅に低減した耐震補強工法	既設の鉄筋コンクリート橋脚に補強鋼板を巻き立て、橋脚の曲げ耐力、せん断耐力およびじん性の向上を図る耐震補強工法	既設の鉄筋コンクリート橋脚に炭素繊維シートをエポキシ樹脂で含浸させながら積層し、躯体と接着一体化させる耐震補強工法
				

### ステップ③

- ・落橋防止装置設置



アンカー削孔

調整プレート設置

ブラケット設置

施設復旧のち完了